

茨城高校生新聞

妖精、県民を魅了

◎浅田真央展開催

二〇一八年六月八日から十七日まで茨城県庁二十五階展望ロビーにて美しき氷上の妖精浅田真央展が開催された。衣装、メダル、スケートシューズ、写真などが展示され、DVD上映、グッズ販売なども行われた。この浅田真央展は浅田真央サンクスツアーの茨城講演開催記念として行われたものである。



◎浅田真央展アンケート調査

今回浅田真央展会場にて七十七組の来場者にアンケート調査を行った。このアンケート調査ではどこから、誰と、どのように会場に来たか、浅田真央展について知った経緯、浅田真央展の一番良かったところ、入場料がいくらだったら来るか、いきいき茨城ゆめ国体、ゆめ大会について知っているか、茨城県庁二十五階を利用したことがあるか、また利用してみてもどのように思ったか、次のような企画があればまた来るか、の八点を来場者に質問した。

アンケート調査の結果によると、来場者数の大半が茨城県内から来ており、うち約三分の一が水戸市内から来場していた。足をすぐに運ぶことのできる茨城県内の人々が家族で多く訪れたようだ。次に浅田真央展について知った経緯であるが、テレビが一番多く、二番目に多かったのが新聞だった。やはり、最も身近なメディアであるテレビ、新聞、がイベント情報を広めるには一番効果的だということ分かる。続いて浅田真央展で一番良かったところについてだが、これは衣装が最も多く次にメダルが多かった。衣装やメダルなど浅田真央選手の現役時代の汗と涙がまつた実物を目の前で見ることができたことが来場者の心をつかんだようである。今回、入場無料で行っていた浅田真央展だが、入場料がいくらだったら来るか、という質問に対

して来場者達の答えは五百円以上千円未満というものが多かった。来場者の中には入場料が無料だから、という理由で家族と来た、という人が多くいたため家族全員分となるとやはり払える一人分の額は五百円から千円までが妥当だと思える。次にいきいき茨城ゆめ国体、ゆめ大会について知っているか、という質問をした結果は、ほとんどの来場者が知っていた。知らなかった、または浅田真央展に来て初めて知ったという人はほとんどが県外からの来場者であったため、県内でのいきいき茨城ゆめ国体、ゆめ大会の認知度はかなり高いといえるだろう。最後に茨城県庁二十五階を利用したことがあるか、また利用してみようというふうに思ったか、という質問についてだが、これはほとんどの来場者が茨城県庁二十五階を利用したことがあり、初めて利用した来場者からは展望が良い、と好評であった。また次どのような企画があればまた来るか、という質問をしたところ、浅田真央さんと同じ様に活躍しているフィギュアスケーターの羽生結弦選手の展覧会を行ってほしい、という声が多数あった。羽生選手に限らず、他の活躍しているスポーツ選手や、茨城にゆかりのある有名人の展覧会などがあったら来る、という声も多くあった。



◎浅田真央展、盛況

十日間に渡って行われた浅田真央展は多くの来場者による浅田真央さんへの愛にあふれたものであった。これを機に、八月十八日、十九日に笠松運動公園アイススケート場で行われる浅田真央サンクスツアーに向けて、茨城県民の熱は上がり続けるであろう。